

村井索道株式会社

<http://www.muraisakudo.co.jp/>

5Sを軸に環境活動を浸透させ、企業体質を着実に強化



社屋外観

- 事業内容: 建設機械コンポーネントパーツの製造
- 代表者: 代表取締役社長 柏田 高佳 氏
- 本社所在地: 石川県小松市北浅井町乙15番地
- 創立年: 1926年
- 従業員数: 49名
- 認証レベル: エコステージ1 (2008年1月取得)
エコステージ2 (2009年10月取得)
エコステージ3 (2012年1月取得)

主な環境活動項目

- (1) 5Sの推進
- (2) 在庫削減の推進
- (3) 品質不良低減活動
- (4) 地球温暖化対策活動

背景・課題

取引先の要請をきっかけに、企業体質の変革も視野に導入

村井索道様は、建設機械のフェンダー、ブレード、ブラケットなどのコンポーネントパーツを製造する会社です。2007年、社長交代と同時に企業体質の強化ならびに変革を目指す中、主要取引先からは環境への取り組み要求が強まりました。当時、社長は省エネや循環型社会の形成など環境に対する配慮は時代の要請でもあると認識され、より高品質で高精度な生産システムの構築も視野に入れ、EMSの本格導入を率先して検討。エコステージの活動が、全員参加で社内でのムリ・ムダ・ムラを削減し、経営に大きく寄与するとともに、企業体質の強化や変革の手段であると評価され、導入を決定しました。

活動内容

5Sを軸に環境活動を実践、一歩一歩ステージアップ

同社は、建設機械部品の溶接・板金加工品を主力としているため、SQDCの基盤である5S活動を軸に積極的に行っていました。工場内の目立つところに掲示版を掲げ、従業員の自覚を促し、職場内の整理・整頓・清掃・清潔・躰を実践。ムリ・ムダ・ムラの排除を行っていました。その効果が評価され、2008年にはエコステージ1を取得し、その後もステージ2、ステージ3とステージアップしています。現在では、環境活動が社内に根付き、職場の安全活動をはじめ、在庫の削減や品質不良の低減などの小集団活動も定着。さらに、こうした活動をグリーン調達ガイドラインに沿って、協力企業へも展開しています。

効果

在庫回転期間の短縮を実現、活動が評価され見学者も増加

定量的効果としては以下を実現しました。

- 安全活動: 休業災害ゼロ継続中
 - 品質不良: H23/0.5%⇒H24/0.3%
 - 在庫回転期間: H23/0.5⇒H24/0.45(m)
 - CO₂削減: H22⇒H23 9%減
 - 産業廃棄物削減: H22⇒H23 15%減
- 定性的効果としては以下が挙げられます。
- お客様第一主義「あいさつ」運動の自主的行動
 - 社員としてのあるべき姿「行動基準」が生まれる
 - 社内間での社員一人一人の意識の改革 (3S・あいさつ・行動)
 - 工場見学者の増加 (H21～H24 29社 146名)

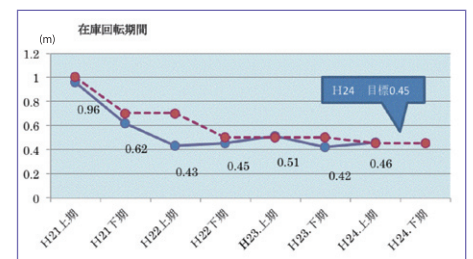


フェンダー

ブレード



■掲示版による活動の見える化



■在庫回転期間の推移

今後の計画

環境活動をさらに推進するため、5S活動をベースにした安全・品質・納期・原価活動を推進するとともに、次世代を担う若手マネージャーの育成・技術力の継承と向上も推進しています。また、さらなる企業体質の強化を図るため、エコステージのCSR認証取得も計画しています。

担当評価員からのメッセージ

職場環境改善から始めたエコステージの活動は、不良低減、在庫削減など本来業務の改善活動に発展し、さらに協力会社へのサプライチェーンマネジメント、機械設備の予防保全、CSR対応など企業体質改善活動につながっています。なかでも、掲示版や管理板などの徹底した「活動の見える化」や安全対応の活動は取引先企業の信頼を高めています。